

様式第1号

会 議 録

会議の名称	平成29年度 第3回 所沢市総合教育会議
開催日時	平成30年2月16日(金) 午後3時30分から午後4時30分まで
開催場所	市役所6階 602会議室
出席者の氏名	所沢市長 藤本 正人 教育長 内藤 隆行 教育長職務代理者 大岩 幹夫 教育委員 吉本 理、教育委員 中川 奈緒美 教育委員 寺本 彰、教育委員 清水 国明
欠席者の氏名	
説明者の職・氏名	
議題	(1)大綱について (2)その他
会議資料	・資料1「所沢市教育大綱(案1)」 ・資料2「所沢市教育大綱(案2)」 ・資料3「所沢市教育大綱(案)について」 ・追加資料「所沢市教育大綱(案)会議の意見を集約したもの」
担当部課名	経営企画部：平田部長、粕谷次長 企画総務課：内野課長、山屋副主幹 教育総務部：美甘部長、師岡次長 教育総務課：千葉課長、青木主査 学校教育部：田中部長、岩間次長  経営企画部企画総務課 電話 04(2998)9046

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	<p>議長である藤本市長の進行により議事が進められた。</p> <p>（１）大綱について 事務局からの説明が以下のとおりある。 前回会議で協議いただいた内容を元に、事務局で何点か案を作成し、それを元に市長より最終案として提示されたものが本日の資料の案１と案２になります。 追加資料に関しては、前回の会議で協議された内容を取りまとめたものになり、下線が付いているところは確定しなかった箇所になります。 「目指す四つのこと」の３番目、基礎学力の養成の部分の出だし文言が「学習の基礎基本は、」になっていますが、案１と案２では「学習」を「学力」に変更しております。 案１と案２の違いにつきましては「子どもを信じる事だ」の文言を、案２では入れていないというところ、案１の「子どもたちとともに歩んで行こう」という文言が案２の方では「誠実に歩む姿を示して行こう」になっているところとなります。</p>
議長	<p>最初案から案１や案２に変化してはいますが、例えば、「大人たちは深い愛情と覚悟をもって、子どもたちとともに育てていこう」の部分が、「大人は目をそらさず、絆を深めながら、子どもたちとともに歩んでいこう」や、「誠実に歩む姿を示していこう」に変わっていった経緯はどういったものだったでしょうか。</p>
中川委員	<p>「深い愛情と覚悟をもって子どもたちを育てていこう」という文言は私の案にあったものですが、藤本市長の案では「それには愛情の裏づけがなくてはならない、覚悟がなくてはならない」という言い回しがすでにあっただので、この部分をどうしようかというところで結論が出ないまま前回は終了しました。</p>
議長	<p>「真に」という文言は、あっても良いという意見と、無い方が良いという意見がありましたが、その部分について特に意見がなければ、「真に」が入っている元の案のままにしようということで案１と案２どちらにも入っています。</p> <p>「大切にすると、」の後について、案２の方は否定が重なるので、そうではない方が良いという中川委員の案がありましたので、案１は「子どもを信じることだ。」を入れています。</p>

	<p>案1の「子どもたちとともに歩んでいこう」の部分は、案2では「誠実に歩む姿を示していこう。」に変更しました。</p> <p>「子どもたちとともに育っていこう」というのは、ちょっと当初の意図と違ってきていると思ったので「歩む」にしました。</p>
中川委員	<p>「目指す四つのこと」の3つ目、「基礎学力の養成」ですが、「学力」というと、成績というような意味に限定されるように感じます。「学習」という言葉であれば学び方も含めて学習することそのものを身に着けさせるという意味合いになるので学習の方が良いと思います。</p>
大岩教育長職務代理者 事務局	<p>学力の定義について説明をしてください。</p> <p>学力というのは、広義の意味では、いわゆる、知・徳・体、のバランスのとれた力の育成になりますので、知識、技能だけではなく徳の部分や体力の部分も含めたものになります。</p>
教育長	<p>学力というのは基礎基本、コミュニケーション能力や表現能力といった力、それを自分の生活や人生に活用できる力、そういったものを含めての学力です。</p>
大岩教育長職務代理者	<p>学習より学力の方が広い意味で使われてますよね、なのでそういう意味では学力の方がいいと思います。</p>
寺本委員	<p>私は案1が良いと思います。「子どもを信じることだ」という言葉が大綱の2行目に出てくることは大変意味があると思います。市長らしさについては3行目で出てきますので、問題ないと思います。</p> <p>「子どもたちとともに歩んでいこう」と「誠実に歩む姿を示していこう」では「ともに歩んでいこう」の方がしっくりきます。「目をそらさずに」という文言についてはどういう経緯で入ったのでしょうか。</p> <p>全体としては案1が良いと思います。</p>
清水委員	<p>「大切にすることというのは、子どもを信じることだ。」というのはインパクトがあると思います。</p> <p>大人も子どもによって育てられるという意味では、一緒に学びながら歩んで行く表現が良いと思います。</p>
中川委員	<p>私も案1の方に賛成です。</p> <p>理由として、受け入れられていると感じられ、それはとても大事な事だと思います。</p>

<p>寺本委員</p>	<p>1点、感じたところなのですが、藤本市長が最初に出された案の締め言葉が、「そのために所沢市が全力を傾注して施策展開する。大人は憧れの存在となるべく範を示して行こう。」という言葉が、みんなでやっっていこうという感じで良かった。</p> <p>案1の表現だと、みんなで、というよりもどちらかという自分に関心させているように聞こえるので、最後に「子どもたちとともに歩いていこう」という言葉があった方がいいと思いました。</p> <p>でなければ、「ふるさとの宝である子どもたちのために、所沢市は全力を傾注して施策を展開する。」を、「命を尊ぶ誓いがなくてはならない、豊かな自然がなくてはならない。」の次に入れ、「目指す四つのこと」で締めるのがいいと思いました。</p> <p>この「所沢市は」というのは市役所ではなく、所沢市、市民全体をイメージした言葉ととらえられるので不自然ではないと思います。</p> <p>「学習」か「学力」かについては、「学習」ではスキルのイメージになり、ボリュームが減るかなと思います。</p>
<p>吉本委員</p>	<p>「目指す四つのこと」の最後の、「経験の蓄積」の「生きた経験」を「好きな経験」にした方が、経験がもっと自分のものになる言い方として良いと思います。</p> <p>好きなことを通してでない自信が持てないし、経験の蓄積ができないと思うので、私は好きな経験が良いと思います。</p>
<p>議長</p>	<p>「生きた経験」という言葉は、議論をしてきた中で出てきた表現ですが、学校教育をイメージしているため、色々な経験をさせて自分の得意不得意を学んでいく、色々な経験を生きたものにしてほしいという思いを込めた広い意味の言葉です。</p>
<p>清水委員</p>	<p>私も生きた経験という中に好きな経験が含まれた言葉だと思います。</p>
<p>議長</p>	<p>「生きた」という言葉で包括とさせていただきます。</p> <p>(一同了承)</p>
<p>議長</p>	<p>他にご意見がなければ、いくつかご指摘いただいたポイントがありますので、そちらの話し合いをさせていただきます。</p> <p>「目をそらさず」という言葉についてと、「みんなでやっっていこう」という表現を最後に入れた方がという意見がありますが、入れなくてもいいものなのか。</p>

	<p>いただいている意見については案1に集約されている感じがしますが、案1で話を進めていくということによろしいでしょうか</p> <p>(一同了承)</p> <p>「子どもを信じることだ。」というのが入るとということと、「子どもたちとともに歩いていこう。」という表現を採用する事を決定とさせていただきます。</p> <p>「目をそらさずに」には、逃げないでという意味がありますが、違和感を覚えるなら他の単語にしても良いですし、言葉自体をなくしても良いと思います。</p> <p>他のところで同じニュアンスの言葉が入れば問題ないと思います。</p>
寺本委員	<p>「大人は絆を深めながら」とすぐ言ってしまうと締まりがないように感じます。</p>
大岩教育長職務代理者 議長	<p>特に違和感はないので、このままで問題ないと思います。</p> <p>では、そちらは温存することにしまして、最後の終わり方についてお願いします。</p>
寺本委員	<p>先ほど出ました、最後の文の「所沢市」は市役所だけではなく市民全体を包括すると言ったのですが、「施策を展開する」というのは市役所や教育委員会を感じさせる響きになるので、施策を展開するという言葉以外で何かないでしょうか。</p> <p>大綱全体は大人全体を包括して呼びかけていますよね。</p>
教育長	<p>そうすると、子どもたちのために所沢市はみんなで協力しようというニュアンスの方が「施策を展開する」というよりいいかもしれないですね。</p>
議長	<p>前半は、大人はこういう風に向き合って行こうということを書いて、次に、具体的には目指すことが4つあるということ、基礎学力の養成など、学校をがんばらないといけないという部分があり、最後に「全力を傾注して施策を展開する」と入れたのは、この言葉をもって、教育には絶対に力を入れていくんだという意味合いをこめました。</p>
中川委員	<p>藤本市長の最初の案ではその後に、「大人は憧れの存在となるべく範を示していこう」という言葉があり、そこでみんなが一緒</p>

<p>教育長</p>	<p>にというニュアンスが伝わるという部分があったので結びの言葉として気に入っていました。</p> <p>そのニュアンスが出なくなるのは残念です。</p> <p>例えば、最後のところに「大人は目をそらさずに絆を深めながら～」の文章を締めを持ってくるのが良いのではないかと思います。</p> <p>市長の説明を伺って、最後の締めの部分は、市民みんなの力を、というような感じのほうが良いかと思いましたが、行政執行者がそれくらいしっかりやる、という風な意味を素直に読めば、これが一番いいかと思います。</p>
<p>大岩教育長職務代理者</p>	<p>「ふるさとの宝」の子どもたちに施策を展開する、ということで、「所沢市」の意味は市の行政と捉えられるでしょうけれども、市の覚悟を示したものとして良いのではないのでしょうか。</p>
<p>吉本委員</p>	<p>施策という言葉には予算というのがどうしてもついてくるから、実際に実行するという意味合いになってくるので、矜持みたいなものではないのでしょうか。</p>
<p>寺本委員</p>	<p>3段構造と考えると、前半の「子どもたちとともに歩いていこう。」までが大人全体への呼びかけ、2段目の「目指す四つのこと」が学校でやりたい事、3段目の結びがそれを保証する市の体制になるので、私はこれがすっきりしていて良いと思います。</p>
<p>寺本委員</p>	<p>資料3はどのような場面でオープンになるのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>パブリックコメントの手続きがありますので、その際に、教育大綱が何かというのを説明するため開示しようと思っています。</p>
<p>寺本委員</p>	<p>誰に対して開示するのでしょうか？</p>
<p>事務局</p>	<p>市民に対してです。</p>
<p>寺本委員</p>	<p>市役所の窓口での手続きと関係ないような人たちも、この文章に接する機会はあるのでしょうか？</p>
<p>事務局</p>	<p>パブリックコメントを募集する期間だけになりますが、市のホームページにも掲載します。</p> <p>広報では、パブリックコメントを募集する告知をして、実際の案や資料3の説明文については、企画総務課やまちづくりセンターなどの窓口や市のホームページで公開する予定です。</p>

議長	<p>教育大綱案については、案1の内容のままで良いでしょうか。</p> <p>(一同了承)</p>
議長	<p>では、資料1を教育大綱の案として、パブリックコメントにかけていきたいと思いますがよろしいでしょうか</p> <p>(一同了承)</p>
教育長	<p>一つだけよろしいでしょうか。</p> <p>このレイアウトにはこだわりがあると思うのですが、常にこういう形で行こうということですか。</p>
議長	<p>この形が意味のまとまりも良いし、このままで良いと思いますが、最後の一行は一行ですべきか、真ん中揃えで2行にすべきか、またはずらして2行にするというのがあります。</p>
大岩教育長職務代理人	<p>これで良いのではないのでしょうか。</p>
議長	<p>では、このような形でよろしくお願いします。</p>
教育長	<p>学校で平打ちしてしまったとかでは困るので、レイアウト自体にもメッセージ性があると伝えなければならないですね。</p>
事務局	<p>発信の時にそのように進めさせていただきます。</p>
議長	<p>それでは、案の方はこれで決定とさせていただきます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>資料3についてはもう一度確認しておいた方が良いと思うのですが、事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>資料3及びパブリックコメントにつきましてご説明させていただきます。</p> <p>この後、来週の月曜日には政策会議で大綱の内容について発議させていただいて、終わりましたら3月1日から14日までパブリックコメントを実施したいと考えております。</p> <p>パブリックコメントの対象としまして、先ほど協議いただきました、資料1、あわせて資料3の方を公開します。</p> <p>なお、パブリックコメントの結果につきましては、事務局の方で取りまとめて、委員の皆様へ送付する形で報告させていただきたいと考えております。</p>

議長	<p>最終的に教育大綱の公表につきましては4月中を予定しております。</p> <p>以上です。</p> <p>資料3の「所沢市教育大綱(案)について」はこれでよろしいでしょうか。</p>
教育長	<p>書体やレイアウトについては、きちんと決めて示したほうが良いと思います。</p>
議長	<p>書体などはパブリックコメントが終わってからも良いですね。</p> <p>資料1と資料3でパブリックコメントに付させていただきます。</p> <p>それでは議題の2、その他に移りたいと思います。</p> <p>この機会に総合教育会議の場で意見交換などを行いたい議題がありましたら、お願いします。</p>
寺本委員	<p>先ほどの説明で気になったのですが、大綱は4月半ばくらいですか。</p>
中川委員	<p>学校の現場には最初からある方が新年度のスタートとしてふさわしいかと思います。</p>
事務局	<p>極力、速やかに進めるようにします。</p>
議長	<p>他にありますか。</p>
事務局	<p>次回以降の会議の開催についてですが、来年度になると思います。協議のテーマを含めて今後また調整をさせていただきますので、よろしくをお願いします。</p>
議長	<p>これで本日の会議を終了とします。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>